

授業科目(ナンバリング)	介護概論 I B (介) (DA112)			担当教員	浦 秀美・久田 貴幸		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	選択 (介護必修)
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本授業は、介護福祉の基本となる理念や地域を基盤とした生活の継続性を支援するためのしくみを理解し、介護福祉の専門職としての能力と態度を養う学習内容となる。具体的には、介護の「尊厳の保持」、「自立に向けた支援」、「介護を必要とする人」、「介護を必要とする人の生活を支えるしくみ」、「協働する多職種の役割と機能」をキーワードに介護を生活の観点から捉え理解を深めることと、介護を必要とする人を、生活者として考え、介護の生活について理解することをねらいとする。そして、本学のディプロマポリシーでも示されている(介護福祉士としての)専門知識・技術を修得し、課題解決を図ることができるようになることもねらいとしたい。</p>							①④⑤⑧⑨ ⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士としての専門的な知識・技術が理解できる。 介護理念に則り、現在の課題に適応して解決するための介護とは何か述べることができる。 				定期試験	50%	
情報収集、分析力	<ul style="list-style-type: none"> 介護に関連する情報を収集し、それらを分析する能力を身につけることができる。 				課題レポート	20%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	<ul style="list-style-type: none"> 課題を的確に把握し、課題解決方法を述べるができる。 他の人と協力して課題解決に向けた方策を検討し、課題解決の方法を表現できる。 				事例検討、発表	10%	
多様性理解力	<ul style="list-style-type: none"> 事例検討を通し、他者と自分の考え方を認識できる。 立場の状況の違いから多様性を理解することができる。 				事例検討、発表 定期試験	10% 10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 (60%) : 筆記試験 (持ち込み不可) を行う。 課題レポート (20%) : 学びレポートやリフレクションカード、その他別途課題を課す。体裁や文字数を指示し、文字数不足や誤字・脱字は減点の対象とする。評価後は授業で紹介する等によりフィードバックする。 事例検討、発表 (20%) : 事例への取り組み姿勢や意見等の発表回数にて評価する。発表は授業内でコメントを返す形でフィードバックする。 							
授業の概要							
<p>利用者の尊厳を支える介護、自立に向けた介護等の考え方について学んでいく(ディスカッションも行う)。介護や福祉の語句等の持つ意味を理解した上で、理解を深める学びとする。「自立に向けた介護、協働する多職種の役割と機能、介護を必要とする人の生活を支えるしくみ、介護を必要とする人の理解」の内容を学ぶとともに、是真会長 崎リハビリテーション病院にて、回復期リハの理解を含めた集中講義(見学も含む)にて学ぶ。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：日経印刷株式会社『令和3年版 厚生労働白書』(2021) 参考書：適宜指示する 指定図書：日経印刷株式会社『令和3年版 厚生労働白書』(2021)</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							

本講義は、介護福祉士と他の専門職の姿勢等、学ぶ機会となります。介護の概論やその基礎となる理念の学びを自分のものとし、利用者主体に考える考え方を身につけて欲しいと思います。

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	自立に向けた介護①	介護福祉を学ぶ意義について考える。(浦・久田)	予習：シラバスを事前に確認する 復習：配付資料再読
2	自立に向けた介護② 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ①	介護福祉に関する歴史的背景について学ぶ。(浦・久田)	予習：社会の介護問題について調べる 復習：学んだ内容についてまとめる
3	自立に向けた介護③ 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ②	医療・福祉の連携と多職種連携について学ぶ。(浦・久田)	予習：福祉に関連する多職種調べ 復習：配付資料再読
4	自立に向けた介護④協働する多職種の役割と機能①	介護福祉士に必要な隣接分野の知識について学ぶ。(浦・久田)	予習：多職種業務調べ 復習：配付資料再読
5	自立に向けた介護⑤協働する多職種の役割と機能①	介護福祉士に必要な隣接分野の知識について学ぶ。(浦・久田)	予習：多職種連携方法調べ 復習：配付資料再読
6	介護福祉士の役割と機能を③ 介護福祉士の倫理	介護福祉士の倫理綱領に関する事例をもとに学ぶ。(浦・久田)	予習：介護福祉士倫理綱領確認 復習：配付資料再読
7	介護の意義と役割①	生活の概念整理に関する事例をもとに学ぶ。(浦・久田)	予習：生活の範囲を考える 復習：配付資料再読
8	介護の意義と役割②	介護実践に必要な実践モデルについて学ぶ。(浦・久田)	予習：介護実践を考える 復習：配付資料再読
9	介護の意義と役割③ 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ①	事例をもとにエンパワメントについて学ぶ。(浦・久田)	予習：生活を支えることについて考える 復習：配付資料再読
10	尊厳の保持と自立に向けた介護①	事例をもとに尊厳・自立の概念を学ぶ。(浦・久田)	予習：尊厳とは何か考える 復習：配付資料再読
11	尊厳の保持と自立に向けた介護②	事例をもとに介護予防について学ぶ。(浦・久田)	予習：自立とは何か考える 復習：配付資料再読
12	尊厳の保持と自立に向けた介護③	事例をもとに地域での介護予防について学ぶ。(浦・久田)	予習：佐世保市 HP 介護予防・日常生活支援総合事業を閲覧する 復習：配付資料再読
13	自立に向けた介護④ 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ②	事例をもとに介護保険法とサービスについて学ぶ。(浦・久田)	予習：佐世保市介護保険サービスガイドを確認する 復習：配付資料再読
14	自立に向けた介護⑤ 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ③	事例をもとに障害者総合支援法とサービスについて学ぶ。(浦・久田)	予習：障害者総合支援法を確認する(厚生労働省 HP) 復習：配付資料再読
15	自立に向けた介護⑥ 協働する多職種の役割と機能③	事例をもとに自立支援とリハビリテーションについて学ぶ。(浦・久田)	予習：リハビリテーションの内容調べ 復習：配付資料再読
16	定期試験		